

2018 年度（平成 30 年度）卒業生（同窓生）アンケート結果

IR 室

このアンケートは、大学が、10 月 27 日（土）と 28 日（日）の大学祭開催日の同窓会ブース来場者を対象に、また短大部が、10 月 28 日（日）に開催された同窓会総会出席者を対象に実施されたものを集計したものです。

本学の教育内容に関しては、大学では回答者の 60.7%、短大部では回答者の 72.8%の方から満足（“満足”と“やや満足”の合計）との回答をいただきました。

本学で身についた能力については、大学では「コミュニケーション能力」、「チームワーク力」、「自己判断能力」と「社会に出て行く自信・能力」の順に回答数が多く、短大部では「専門知識とその応用力」、「社会にでていく自信・能力」、「チームワーク力」の順となりました。これらの回答は、大学、短大部ともにプロジェクト活動をはじめアクティブラーニングを積極的に導入していることや、各学科の実習、インターンシップによる実践的な教育活動によるものと思われます。

大学での「学び直し」について興味があると回答した方の割合は、大学で 42%、短大部で 25%と、ともに半数に満たない結果となりました。また、興味があると回答した方で学び直したい内容は、大学では「資格取得」、「IT スキル」が、短大部では「資格取得」、「介護・福祉」が多く、教育方法では、大学及び短大部とも「専門知識・基礎知識の復習」、「企業等と連携した授業」、「実習・演習」、「実地での体験活動を伴う授業」で回答数の多いことがわかりました。

卒業生（同窓生）の皆さんの中で「学び直し」について興味があると回答した方は、職業人として第一線で活躍する中で、改めてそれぞれの業務において知識やスキルの向上を望んでおられる状況が確認できました。本アンケートで得られたデータにつきましては、本学教育の充実のための貴重な資料とさせていただきます。

ご協力いただきました卒業生（同窓生）の皆様には厚くお礼申し上げます。